

(様式3)

事業所名 グループホームもりの家

## 目標達成計画

作成日: 平成23年11月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者のみなさんと地域の方との交流が、不足気味である。	・地域の方が気軽に訪問できるような催し物を企画して交流を深める。 ・地域の行事等に積極的に参加して交流を深める。	・お茶会や昼食会を企画し、独居老人の方や地域の方を招いて、入居者のみなさんと交流を深める。 ・グループホーム近くの自治会館で毎月介護予防教室を行っているので、積極的に参加するように努める。介護予防教室への参加を通じて、近隣の地域の方々と交流を深める。	12ヶ月
2	14	開設して8年目を迎えるが、8年を経過する中で普段の業務に流されてしまい、職員側に見落としがある部分もあると思われる。	他のグループホームの取り組みを参考に、今一度普段の業務のあり方を振り返り、サービスの質の向上につなげていく。	他グループホーム等の視察研修を通じて情報交換を行い、他グループホームの工夫している点や優れている点を取り入れて、サービスの質の向上につなげていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。